

本年7月3日に発行される新一万円札の肖像は、渋沢栄一が古希(70歳)を迎える際に撮影された肖像写真を参考に描かれたものです。新一万円札の「顔」となった栄一は、「お札の顔」として、これから皆さんの日常生活に馴染んでいくことでしょう。

皆さんは渋沢栄一という人物を思い浮かべるときに、どのような顔をイメージされるでしょうか。

日本の近代経済社会の礎を築くため、多くの企業や社会公共事業を手掛けた栄一は、さまざまな場面において「顔」となり、自分の役割を果たしてきました。そうした栄一の姿は写真や映像、絵画や彫刻などの作品で今もなお目にすることができます。

当館では、栄一が肖像となった新一万円札の発行を記念して、2023年秋より栄一の「顔」を伝える作品や資料を紹介する企画展を2期にわたって開催しています。第Ⅰ期では、たくさんの肖像写真で栄一の「顔」をご覧いただきました。続く第Ⅱ期では、絵画、彫刻など、栄一の姿をうつした造形作品を取り上げます。様々な機会に制作された渋沢栄一像をじっくりご覧いただき、あらためて栄一を身近に感じる機会となれば幸いです。

# 渋沢栄一肖像展Ⅱ

## 「造形作品」

新一万円札発行記念企画展



・イベント情報・

### かお見世トーク

渋沢史料館の館長が  
渋沢栄一について語ります。

- ・企画展会期中の毎月第1・第4土曜日  
いずれも14時から(20分程度)
- ・参加料は無料(入館券が必要)
- ・申込み不要  
(当日、企画展示室前にお集まりください)

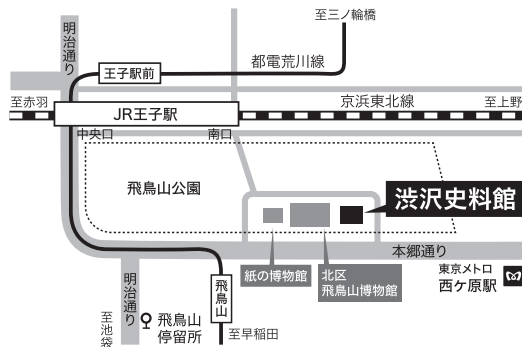
掲載資料 すべて渋沢史料館所蔵

〔表面〕 渋沢栄一像(部分)  
渡辺長男原型  
有限会社ブロンズスタジオ铸造  
2022年(ブロンズ)  
撮影:株式会社便利堂

〔裏面〕 上から  
渋沢栄一像  
佐崎霞村/1914年11月(木彫)  
撮影:小平忠生

渋沢栄一像  
造幣局/1910年(銅牌)  
撮影:株式会社便利堂

渋沢栄一像  
清水良雄/1927年(油彩)  
撮影:有限会社修復研究所21



- 交通案内
- ・JR京浜東北線王子駅南口下車/徒歩約5分
  - ・東京メトロ南北線西ヶ原駅下車/徒歩約7分
  - ・都電荒川線飛鳥山停留場下車/徒歩約4分
  - ・都バス飛鳥山停留所下車/徒歩約5分
  - ・北区コミュニティバス飛鳥山公園停留所下車/徒歩約3分
- \*駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用下さい。

〒114-0024  
東京都北区西ヶ原2-16-1(飛鳥山公園内)  
TEL:03-3910-0005  
<https://www.shibusawa.or.jp/museum>



公益財団法人 渋沢栄一記念財団  
**渋沢史料館**  
Shibusawa Memorial Museum